
「橈骨動脈への動脈ライン確保の難易度とその影響因子に関する後方視的観察研究」 に関するお知らせ

このたび、当院で全身麻酔の手術を受け、その際に手首の動脈（橈骨動脈）への動脈ライン確保を受けた患者さんの麻酔記録、診療録を用いた以下の研究を実施いたします。

本研究は、埼玉医科大学病院 IRB 委員会の承認を得て、病院長による許可のもと行うものです。本研究では、患者さんに追加でご負担をお願いすることはありませんが、麻酔記録、診療録情報等を使用することに賛成でない場合、あるいはご質問がある場合は、患者さんご自身でもその代理人の方でも結構ですので、問い合わせ先までお申し出ください。お申し出いただいても不利益になることは一切ありません。

研究の概要について

1. 研究の対象となる方

2020 年 2 月 25 日から 2025 年 2 月 3 日の期間に埼玉医科大学病院で全身麻酔による手術を受け、その際に手首の動脈（橈骨動脈）への動脈ライン確保を受けた患者さんを対象としております。

2. 研究の目的

手首の動脈（橈骨動脈）への動脈ライン確保の難易度とその影響因子を探り、その結果を今後の臨床に生かします。

3. 研究期間

病院長の許可後～2026 年 9 月 30 日

4. 利用または提供の開始予定日

2025 年 8 月 18 日

開始予定日以降も研究への利用停止などのお申し出に対応いたします。

研究に用いる試料・情報について

1. 試料・情報の内容

全身麻酔を受けた患者さんの年齢、性別、身長、体重、BMI、ASA分類、動脈ライン確保の実施時刻、穿刺部位、穿刺回数、難易度（容易・やや困難・困難）、動脈ライン確保時の収縮期血圧、拡張期血圧、心拍数、脈拍数、心拍数と脈拍数の差、Shock Index・胸部レントゲン（心胸郭比）・生化学検査（Alb, AST, ALT, Cr, eGFR, BUN, CRP）・血液検査（Hb, Hct, PLT）・凝固検査（PT-INR）

※この研究で得られた患者さんの情報は、埼玉医科大学病院において、研究責任者である野木武洋が、個人が特定できないように加工した上で管理いたします。そのため、患者さんのプライバシーが侵害される心配はありません。

2. 試料・情報の取得方法

全身麻酔による手術を受けた患者さんの麻酔記録、診療録を用います。

3. 試料・情報を利用する者（研究実施機関）

埼玉医科大学病院 麻酔科 野木 武洋（研究責任者）

4. 試料・情報の管理責任者

埼玉医科大学病院 病院長 篠塚 望

お問い合わせについて

ご自身の麻酔記録、診療録を利用されたくない場合、あるいはご質問がある場合には、以下の連絡先までご連絡ください。

利用されたくない旨のご連絡をいただいた場合は、研究に用いられることはありません。

ただし、ご連絡いただいた時点で、既に研究結果が論文などで公表されていた場合、結果などを廃棄することができないことがありますので、ご了承ください。

埼玉医科大学病院 麻酔科 野木 武洋（担当者氏名）

住所：〒350-0495 埼玉県入間郡毛呂山町毛呂本郷 38

電話：049-276-1271（土日祝日を除く 8：30～17：30）

○研究課題名：橈骨動脈への動脈ライン確保の難易度とその影響因子に関する後方視的観察研究

○研究責任者：埼玉医科大学病院 麻酔科 野木 武洋